

令和6年5月10日
道路局企画課**「自動物流道路に関する検討会」の開催について**

～物流危機を救う切り札「自動物流道路」の実現に向けて～

国土交通省道路局は、物流危機への対応や温室効果ガス削減に向けて、新たな物流形態として、道路空間をフル活用した「自動物流道路」の構築に向けた検討を進めるため、「自動物流道路に関する検討会」を設置しています。

関係者へのヒアリング及び物流拠点や道路空間の活用等について議論するため、第3回検討会を以下のとおり開催いたします。

10月31日に社会資本整備審議会道路分科会国土幹線道路部会において、高規格道路ネットワークのあり方に関する中間とりまとめがとりまとめられました。

中間とりまとめでは、物流危機への対応や温室効果ガス削減に向けて、新たな物流形態として、道路空間をフル活用した「自動物流道路」の構築に向けた検討を進める必要があるとされております。

こうした状況を踏まえ、「自動物流道路」の実現に向け、有識者、関係団体及び関係省庁からなる「自動物流道路に関する検討会」を令和6年2月21日に設置しています。

1. 日時：令和6年5月14日（火） 14：00～16：00

2. 場所：中央合同庁舎3号館11階特別会議室（WEB会議併用）

3. 議題：（1）事業者へのヒアリング

（2）需要について

（3）物流拠点について

（4）実験線について

（5）中間とりまとめの構成案について 等

4. 委員 別紙参照

5. 傍聴・取材等

○本会議の傍聴は、WEB（Microsoft Teams）上でのみ、また冒頭挨拶までとさせていただきます。

○報道関係者のみ、冒頭挨拶まで会場で傍聴可能です。以降はご退出いただきます。

○カメラ撮り（報道関係者のみ）については、冒頭挨拶まで可能です。

○通信設備等の都合により、傍聴人数に限りがあるため、各社1名に限定させていただきます。

なお、傍聴人数が上限に達した場合は先着順とします。

○会議終了後、以下のとおり、事務局より記者ブリーフィングを行います。

日時：令和6年5月14日（火）17：00開始（予定）

場所：中央合同庁舎3号館5階 会見室

○会議の傍聴やカメラ撮り、記者ブリーフィングへの参加を希望する場合は、

5月13日（月）12：00までに、以下の申し込みフォームよりお申し込みください。

（申し込みフォーム URL）<https://forms.office.com/r/sMqYvAiPHD>

※取得した個人情報適切に管理し、会議に必要な連絡以外の用途に利用いたしません。

6. その他

○会議資料・議事要旨については、会議後、国土交通省ホームページにて公開します。
後日、下記 URL より参照ください。

https://www.mlit.go.jp/road/ir/ir-council/buturyu_douro/index.html

<問い合わせ先>

道路局企画課道路経済調査室 企画専門官 坂野、係長 村松

代表：03-5253-8111（内線 37-622、37-623） 直通：03-5253-8487

自動物流道路に関する検討会 委員名簿

(50音順、敬称略)

◎委員長

【委員】

あわじ たけひこ
淡路 武彦 一般社団法人日本経済団体連合会ロジスティクス委員会
企画部会委員

おばた じゅんこ
小幡 純子 日本大学大学院法務研究科 教授

かとう ひろたか
加藤 弘貴 公益財団法人流通経済研究所 専務理事

たかおか みか
高岡 美佳 立教大学経営学部 教授

◎はとう えいじ
◎羽藤 英二 東京大学大学院工学系研究科 教授

ひょうどう てつろう
兵藤 哲朗 東京海洋大学海洋科学技術研究科 教授

ほうじょう まさる
北條 英 公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 理事

まえかわ としあき
前川 利聡 中日本高速道路株式会社 経営企画本部 経営企画部長

みすい ゆうき
味水 佑毅 流通経済大学流通情報学部 教授

わかばやし ようすけ
若林 陽介 公益社団法人全日本トラック協会 理事長

【オブザーバー】

国土交通省 物流・自動車局 物流政策課

国土交通省 物流・自動車局 貨物流通事業課

日本貨物鉄道株式会社

日本物流システム機器協会